



# 学校図書館だより

## 10月号

令和3年10月  
柏市立 中学校  
柏市学校図書館指導員



爽やかで過ごしやすい季節になりました。スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、そして読書の秋。まだまだ制約のある日々ですが、できる範囲で様々なことに挑戦できるといいですね。これからは、徐々に日が暮れるのも早くなります。秋の夜長に読む本を学校図書館へ探しに来てください。

### ★秋の図書館イベント★ 読書でビンゴ!

期間 〇〇/〇〇 (〇) ~ 〇〇/〇〇 (〇)

図書館の本を借りて「ビンゴに挑戦しませんか!」  
一列揃ったら図書委員会作成のしおりをプレゼント  
します♪

★用紙は図書館カウンターにあります。



### 読書週間

10月27日~11月9日



「読書の力によって、平和な文化国家をつくろう」と1947年から開催されました。

第75回、今年の標語は  
「最後の頁を閉じた 違う私がいた」




最後の頁を閉じた  
違う私がいた  
2021・第75回 読書週間  
10/27 ~ 11/9

### 10/16 世界食糧デー

1945年に、国連食糧農業機関 (FAO) が設立されたことを記念し、  
国連により1981年に制定されました。世界の飢餓や貧困を解決  
していくことを目的としています。

SDGs (持続可能な開発目標) にも掲げられています。SDGs  
関連本も読んでみましょう。

出典「すぐに役立つ 366日記念日事典」第3版 加瀬清志 著/創元社  
「農林水産省Webサイト」www.maff.go.jp



### 今月のおすすめ

テーマは【食】



#### 『ちばのおかず』

服部一景 編著 開港舎 <596>

千葉県ヘルスマイト (食生活改善推進員) による二百点以上のレシピ。千葉県の四季の食材や食紀行も掲載されています。秋のおかずには「落花生のおこわ」「サンマのさんが焼き」「さつまいもケーキ」「米粉の梨ケーキ」等々。

#### 『いのちをいただく』

内田美智子 著 諸江和美 絵 佐藤剛史 監修  
西日本新聞社 <648>

食肉加工センターで働く坂本さんのところへ、ある日、ひとりの女の子とおじいさんが、大事に飼っていた牛の「みいちゃん」を手放すためにやってきます。

実話の講演を元に描かれた「食べることは、命を頂くこと」を教えてくれる絵本。

#### 『中学生までに読んでおきたい』

#### 日本文学⑨ 食べる話

松田哲夫 編 あすなろ書房 <913>

「食べもの」や「食べること」にまつわる詩、物語とエッセイの全15編。「食べたいもの」への強い憧れを書いた名作、志賀直哉著『小僧の神様』や芥川龍之介著『芋粥』の他、食べものの思い出、大食い話など、人が生きていくために必要な「食」が詰まった一冊。



#### 作家クイズ 私は誰でしょう?

私は甘いものが大好きで、私が書いた作品中には、団子や羊羹やジャムが出てきます。家にアイスクリーム製造機がありました。イギリス留学中も具合が悪かったのですが、病気になってからも奥さんに隠れて甘いものを食べていました。

参考文献「文豪どうかしてる逸話集」  
進士素丸 著 KADOKAWA  
「本をもっと楽しむ本③作家」  
塩谷京子 監修 学研教育出版

★ライブラリーサーチの紹介文を一部引用しています。  
目録目録 冬景のよとろ\*

